

そういえば、もうそんな季節か。

これからも続けていきたい 年中行事は一体何？

株式会社かんでんCSフォーラムでは、生活者の「くらし意識」の変化を継続的に調査しているマーケティングリサーチ会社です。

弊社では皆さまの業務活動の一助となるべく、2010～2011年に実施した「年中行事・イベント」に関する自主調査のトピックをまとめた資料を作成しました。

以下ご一読いただきますと幸いです。

調査結果のポイント

1 次世代に残したい行事「クリスマス」は？

⇒8位と過半数を割る結果に(1位は初詣)

2 20代で「年賀状にハガキのみ」を使う割合は？

⇒約20%(他の年代は約60%)

3 「節分は年に何回？」に対する正答率は？

⇒3ヶ月に1回:約17%(年に1回は約50%)



お客さまと企業、心をつなぐパートナー

かんでんCSフォーラム

株式会社かんでんCSフォーラム 水野・岡田

大阪市中央区南船場3-2-4 南船場ユーズビル9F

TEL:06-6121-7688

<http://www.kcsf.co.jp/index.html>

詳細データについては

次ページをご覧ください

1. 次世代に残したい「年中行事」について

◆ 「小学生のとき家庭で行っていた」「現在行っている」「次世代に残したい」年中行事は何ですか？

(n=720・50%以下の%は省略)

	小学生のとき行っていた n=720		現在行っている n=720		次世代に残したい n=720	
1位	年賀状	70%	年賀状	74.4%	初詣	63.1%
2位	クリスマス	60%	クリスマス	56.7%	お盆	53.1%
3位	大掃除	56%	初詣	54.9%	節分	50.6%
4位	初詣	51%	大掃除		年賀状	
5位	節分	50%	節分		ひな祭り	
6位	お盆		お盆		大掃除	
7位	ひな祭り		母の日		お彼岸	
8位	こどもの日		バレンタイン		クリスマス	
9位	母の日		父の日		母の日	
10位	お彼岸		ひな祭り		七夕	
11位	父の日		お彼岸		父の日	
12位	七夕		土用の丑の日		こどもの日	
13位	土用の丑の日		お花見		お花見	
14位	冬至		ホワイトデー		敬老の日	
15位	お月見		冬至		お月見	
16位	お花見		こどもの日		冬至	
17位	敬老の日		敬老の日		土用の丑の日	
18位	バレンタイン		お月見		バレンタイン	
19位	ホワイトデー		七夕		ホワイトデー	
20位	エイプリルフール		ハロウィン		ハロウィン	
21位	ハロウィン		エイプリルフール		エイプリルフール	
22位	その他		その他		その他	
23位	ない		ない		ない	

全国の男女720人に誕生日や記念日を除く22種の年中行事のなかで、現在行われているもの、回答者が小学生のころに家庭で行われていたもの、今後次世代に残したいものという時間軸に分けて聞きました。

小学生のころに家庭で行っていた年中行事(複数回答)の上位は、「年賀状」「クリスマス」「大掃除」となっていました。一方現在行っている年中行事(複数回答)の上位は、「年賀状」「クリスマス」「初詣」とほぼ同じ傾向でした。

今後次世代に残したい年中行事(複数回答)の上位は、「初詣」「お盆」「節分」となっていました。現在・過去(小学生のころ)に比べて、「クリスマス」の割合が減り、新たに「お盆」が上位に挙がっています。

本情報は出典を明記の上、個人・学校内の資料にご活用下さい。出版物等商用利用される場合は、事前に弊社までご連絡下さい。

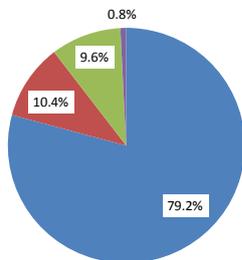
■ 上記データの出典調査概要

調査テーマ: 年中行事について
 調査対象: 全国男女
 有効回答数: 720
 調査方法: webリサーチ
 調査時期: 2011年12月

2. 年賀状のスタイルについて

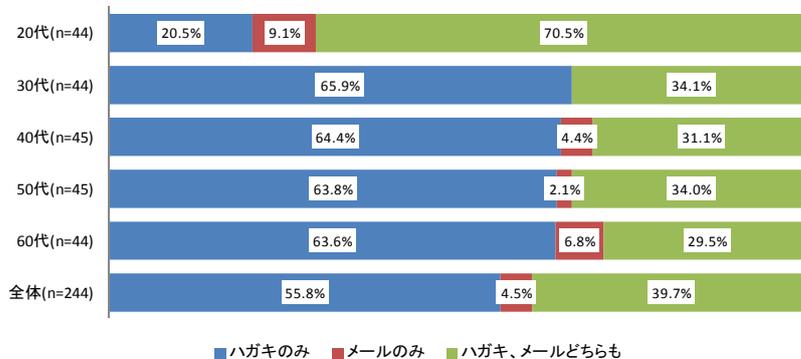
◆あなたは年賀状(2011年用)を送る予定ですか？(n=250)

※年賀状にはハガキ、年賀メールを含みます。



■送る ■届いた分だけ送る ■送らない ■その他

◆どのような方法で送る予定ですか？(n=224)



(20代 自由回答)

ハガキのみ

・毎年年賀状を作るのが習慣になっているため/年に1度なのであいさつも兼ねて送っています

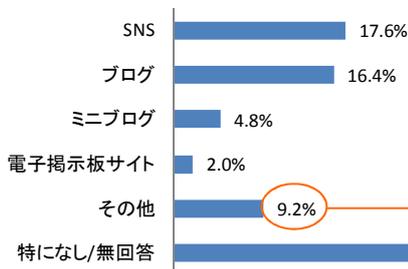
メールのみ

・便利だしお金がかからない/親しい友人はメールで安く済ませたい/楽だから

ハガキ、メールどちらも

・メールだけの付き合いの友達もいるから/職場関係はハガキ、親しい友達などにはメールを送る
基本はハガキだが、メールアドレスしか知らない友人にはメールで送る/ハガキで来たらハガキで、メールで来たらメールで返します

◆以下の方法で新年の挨拶をする予定はありますか？(n=250)



【その他(自由回答)】

- ・実際に会って挨拶をする
- ・電話で話す
- ・FAXを送る
- ・グリーティングカードを出す
- ・新年会で会うときに挨拶
- ・新年早々に行われる同窓会での挨拶
- ・自分のホームページにメッセージを書く

全国の女性250人に「年賀状」に関する予定を聞いたところ年賀状を送ると回答した人は、届いた分だけ送る人を含め89.6%いました。年賀状を送ると回答した人の年賀状のスタイル(種類)については年賀状(ハガキ)のみを送る人は全体で55.8%いるものの、20代ではわずかに20.5%でした。

20代については、メールやメールと年賀状(ハガキ)両方の回答者が8割近くいることや自由回答の内容から、住所は知らないがメールアドレスは知っているという友達関係が成り立つ現代の若者特有のコミュニティスタイルが伺えます。

年賀状以外に新年の挨拶を発信する媒体については、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)とブログがそれぞれ20%弱と支持を得ていました。

本情報は出典を明記の上、個人・学校内の資料にご活用下さい。出版物等商用利用される場合は、事前に弊社までご連絡下さい。

■上記データの出典調査概要

調査テーマ: 年賀状について

調査対象: 全国女性

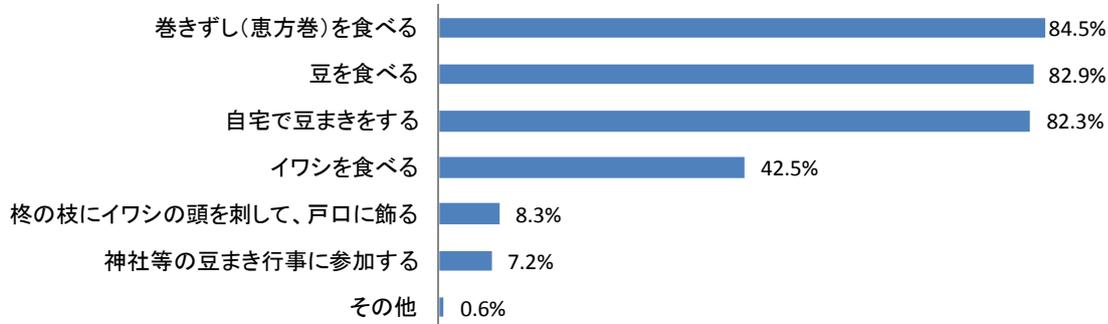
有効回答数: 250

調査方法: webリサーチ

調査時期: 2010年12月

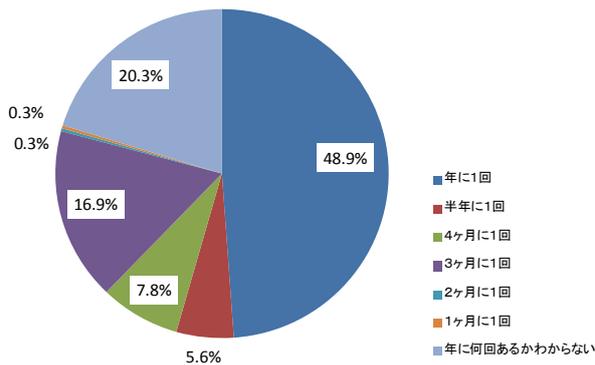
3. 節分について

◆節分で行っていることは何ですか？（複数回答・n=181）



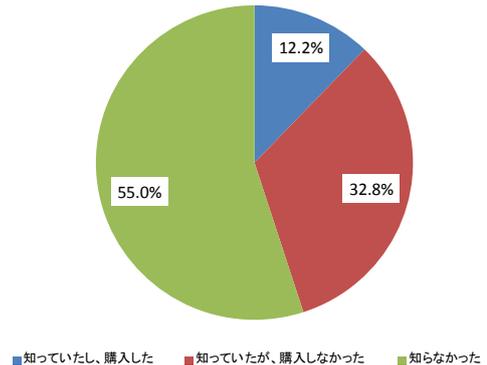
◆節分は一年間に何回あるか知っていますか？

(複数回答・n=360)



◆「2月3日以外の節分」の前に恵方巻のキャンペーンを知っていましたか？

(複数回答・n=360)



全国の女性360人に節分にどのようなことを行っているか(複数回答)聞いたところ、「まきずし(恵方まき)を食べる」「豆を食べる」「自宅で豆まきをする」の順になりました。

また、立春の前日(2月3日)に上記のようなことを行うことで邪気を払う習慣とは別に、立春・立夏・立秋・立冬といった二十四節気の季節の変わり目の前日も意味していることから、節分の頻度について聞いたところ、「年に1回」が最も多く(48.9%)正しい「3ヶ月に1回」は16.9%という結果となりました。

一方、大手スーパーやコンビニでイベントとして、2月3日以外の節分の前に、まきずし(恵方まき)の販促を行っている認知について聞いたところ、「知っていた(購入有無問わず)」45.0%と先ほどの認知に比べて、高くなっていました。

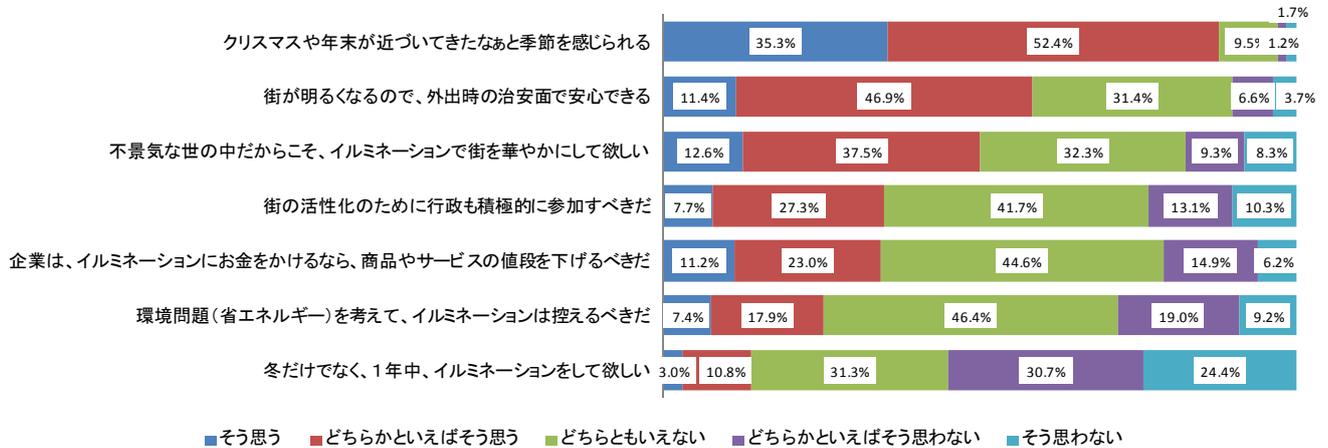
本情報は出典を明記の上、個人・学校内の資料にご活用下さい。出版物等商用利用される場合は、事前に弊社までご連絡下さい。

■上記データの出典調査概要

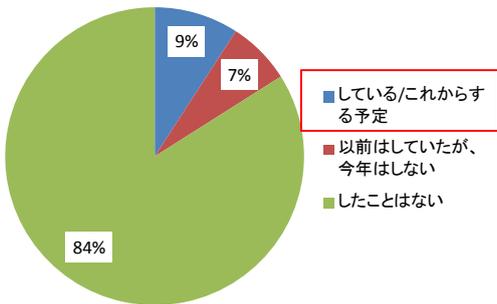
調査テーマ: 年中行事について
 調査対象: 全国男女
 有効回答数: 720
 調査方法: webリサーチ
 調査時期: 2011年12月

4. イルミネーションイベントについて

◆イルミネーションについてどのようにお感じですか？ (n=2,981)



◆ご自宅の外から見えるところに電飾などをして季節ならではの飾り付けをしていますか (n=2,981)



その理由は？ (n=272)

理由	件数
楽しい、気分が華やぐ、気分が盛り上がる	60
季節感を出す、クリスマス気分を味わう	53
子供にせがまれる、子供が喜ぶ、孫が喜ぶ	52
毎年恒例、毎年飾っている	29
近所で楽しんでくれる、近所に評判	15
きれい、華やかになる	12
あたたかい雰囲気になる、癒される	9
防犯効果がある	9
家を建てたらやってみたかった	5
近所づきあいの一環	2

※自由回答をまとめた上位10位
※複数項目にまたがる回答については該当する項目すべてにカウント

全国の男女2,981人に街のイルミネーションに関する評価を聞いたところ、「街が明るくなるので治安面で安心できる(58.3%)」、「不景気な世の中だからこそ街を華やかにしてほしい(50.1%)」と、防犯面や心理面からも肯定的に受け止められていることがわかりました(％は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計)。

また、電飾などで自宅の飾り付けをしている人は約1割で、「楽しいから」「気持ちが華やぐから」といった理由があがっていました。

本情報は出典を明記の上、個人・学校内の資料にご活用下さい。出版物等商用利用される場合は、事前に弊社までご連絡下さい。

■上記データの出典調査概要

調査テーマ: 冬のイベントについて
 調査対象: 全国男女
 有効回答数: 2,981
 調査方法: webリサーチ
 調査時期: 2010年11月